

高山駅西地区まちづくり構想（骨子）

ふれあい×にぎわい×つながり ～市民の夢や願いをかなえ、笑顔と心はずませる駅西エリア～

JR高山駅は、国内外から多くの観光客を受け入れる国際観光都市飛騨高山の玄関口であるとともに、飛騨地域における公共交通の重要な結節点です。

この地域の新たなまちづくりに向けて、市民アンケートやワークショップ、各種団体・事業者との意見交換、学校での授業などの取組みをすすめてきました。

市では、駅西地区ひいては市全体のさらなる地域活性化に向けて、「まちづくり構想」を策定することとしており、今般、その骨子をまとめましたので、皆様のご意見をお聴かせください。

1. まちづくり構想とは

まちづくり構想は、地区の将来の姿やそれに向けたまちづくりの大きな方針を示すものです。この構想の実現に向けて、駅西地区における様々な取組みをすすめていくこととしています。

特に、新たな施設（複合・多機能施設）の整備にあたっては、令和5年度に具体的な施設の機能や規模などについて検討していく予定です。

2. 地区の役割

駅西地区のまちづくりをすすめるには、この地区だけではなく、高山駅の東西が相互に魅力を高め、地区間の周遊性や連動性を向上させるため、役割をそれぞれ明確にしてまちづくりをすすめる必要があります。



3. まちづくりのコンセプト

ふれあい×にぎわい×つながり

～市民の夢や願いをかなえ、笑顔と心はずませる駅西エリア～

いきいきと遊ぶ次代を担う子ども、果敢にチャレンジ・活動する若者、憩いやくつろぎを求める人、自らの活動や成果を伝えたい人など、様々な夢や願いをかなえ、笑顔と心はずませる市民があふれるエリアを目指します。

4. まちづくりの方向性、取組み

○方向性1 「ふれあい」のまちづくり ～ 市民交流・生活支援 ～

老朽化している市民文化会館、総合福祉センターの再配置や都市機能の強化などによる人々が集い、ふれあうことのできるまちづくり

- 多くの市民が集う交流・活動拠点の形成
(文化芸術に触れることや、だれもが様々な活動や交流ができるスペースなど)
- 子育てなど市民生活を支える支援拠点の形成
(子どもの遊び場の整備や、子育て支援をはじめとした各種支援サービスなどの配置)



○方向性2 「にぎわい」のまちづくり ～ 利便性・住環境 ～

事業活動、地域活動の活性化や住環境と商業機能の調和を通して、住みやすさのなかにもにぎわいのあるまちづくり

- 魅力あふれるにぎわい創出拠点の形成
(市民ニーズや地区のバランス等捉えた商業機能等の配置や誘導)
- 美しい景観と緑のある生活拠点の形成
(憩いの場を創出する緑地等の整備や、景観基準の変更等の検討)



○方向性3 「つながり」のまちづくり ～ 公共交通・情報 ～

交通利便性の向上や情報通信技術の活用も含め、様々な人や地域が関わり、つながっていくまちづくり

- 誰もが快適に利用できる交通拠点の形成
(訪れやすい交通機能の整理や、十分な駐車スペースの確保、アクセス道路の整備など)
- 高山の存在感を伝える情報拠点の形成
(地場産業や文化芸術活動の成果などを展示したり、VRなどの先端技術を体験できるスペースなど)



5. 複合・多機能施設の考え方

1. 基本的な考え方

- 新たな施設の整備にあたっては、市民文化会館・市公民館、総合福祉センターなどの機能の複合化・多機能化を基本とし、駅西から離れている勤労青少年ホーム・女性青少年会館なども含めた機能の複合化等についても検討します。
- 現行施設の機能については、再配置や規模を検討するほか、新たな機能の付加による利便性の向上を図ります。

2. 機能の考え方

(1) 考え方

①施設の機能を「公的サービス機能」、「民間サービス機能」に整理して検討します。

➤ 公的サービス機能

文化会館や総合福祉センター等の機能を中心とした行政として確保すべき機能

➤ 民間サービス機能

事業者のノウハウなどを活かした民間主体の企画・運営が期待される商業や娯楽などの機能

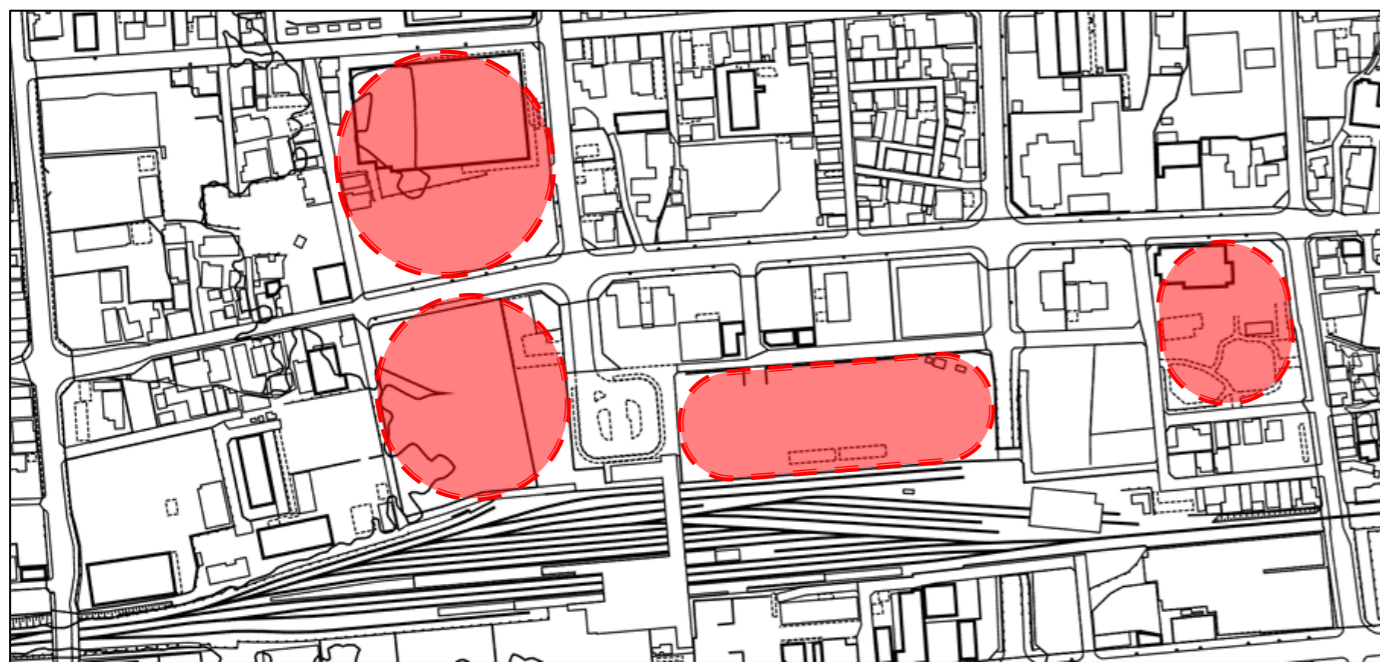
② 複合・多機能施設は、「公的サービス機能」を核として整備しますが、「民間サービス機能」の追加についても検討します。

③ 「民間サービス機能」は、以下を原則とします。

- まちづくりのコンセプト等に反しないこと。
- 市民生活の向上の視点に立って、地区の魅力創出・向上につながること。
- 「公的サービス機能」との連携によってより利便性が向上されるもの、また両機能の相乗効果につながること。
- ④ 「民間サービス機能」は、様々な事業者との意見交換を通して、実施手法や市民ニーズの実現可能性を探っていきます。

3. 配置の考え方

施設の配置は、次の場所から選定します。具体的な配置については、皆さまの意見も踏まえながら、引き続き検討します。



(2) 機能のイメージ

